

(特非) C・C・C富良野自然塾

市民公園の自然生態系を活用した、 体験型環境教育モデルの構築(ESD化)

つづける助成

2年目

知識の提供・普及啓発

プログラム参加者 **265人**

アンケート回収 **265枚**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **85%**



和歌山県田辺市でのプログラムの様子

2019/11/24

活動内容と成果

公園内に設置した460mの距離を歩くことで46億年の地球の歴史を学び、生き物や自然がどのように地球上に現れ、循環型環境を作り出し、最後の最後に登場した人間が起こしている環境問題がどのように影響し、今後どうなるのかを、体感的に学ぶことができるプログラムを行う。

また、公園特有の自然生態系(木、花、鳥、虫、動物、川、池、土、など)の観察や五感を使って自然を感じるゲームを行うことにより学習効果を高めた。

今年度は全国5か所で開催し、265人(前年度からの総計323人)の参加者が体験した。



熊本県天明でのプログラムの様子

課題

全国の都市公園の数は105,744か所にも及ぶが、効果的な環境教育の場として活用されていない。

目標

持続可能な社会に向け、環境保全の重要性に対する住民認識が50%以上増加する。

また公園の自然を活用した環境教育を、助成金に頼らず継続的に行う仕組みが確立する。



今後の 展望

次年度は開催場所を8か所に増やしたい。また、3年目の集大成として、プログラム導入の手引きを作成し、全国各地の公園で活用いただけるようにしたい。

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

活動拠点から離れた場所でのプログラム開催であったため、現地のスタッフとのやり取り(広報や準備物等)に苦勞した。

■工夫した点

地元のプログラム(ジビエ料理試食、地元在住の大学教授の話)とコラボレーションすることにより、集客がアップした。

| 活動地域 | 

北海道富良野市、日本全域

〒076-0017

北海道富良野市下御料

電話：0167-22-4019

E-mail：shizenjuku@furano.ne.jp

<http://furano-shizenjuku.com/>

